



無会派  
小田 晃正

### 部活動地域移行の現状と方向性は



開始後、活動拠点となる学校は指定されているため、認定団体と当該学校間で個々に調整を行っていくことになります。認定団体、学校それぞれが責任をもって生徒を支えることが基本であると考えます。

**問** 地域クラブへの生徒の移動支援・手段については。

**答** 徒歩・自転車・保護者等による送迎に加えて、コミバスを想定しています。このうちコミバスの運賃について負担が軽減で

きる仕組みを考えています。

#### その他の質問

- 市内体育館への空調設備の設置予定
- 養護老人ホームの現状と支援
- 高齢者健康スポーツ推進と健康寿命の延伸



中学クラブの練習風景

**問** 中学校の部活動は令和8年8月から土日祝、令和9年4月から完全地域移行になる。新1・2年生の部活動に対して教員との連携が重要となり、認定団体とどのようにして連携をはかるのか。

**答** 認定団体の活動開始は3年生引退後から



住民目線の会  
大久保浩伸

### 本市のシティプロモーションは



地域ブランドの向上に努めます。

**問** 移住者・定住者の増加への取り組みとして、今後の方向性は。

**答** 選ばれるまちを目指します

ニーズを的確に把握し、効果的なアプローチを行い、若い世代の方々に選ばれるまちを目指すプロモーションを推進します。令和8年度からは、島外から移住して住宅を取得する若者夫婦・

子育て世帯への支援として補助制度を新設します。

#### その他の質問

- 公共施設用地の借地について
- デジタル技術と本市との融合



となりゾート。淡路市HP

**問** ブランディングによる地域のイメージアップをどう行っていくのか。

**答** 1次・2次産業では、「淡路島たまねぎ」「えびす鯛」「淡路ビーフ」のブランド化、3次産業の観光分野では、地域の豊かな歴史資源等を活用した体験型地域プログラムとして、お香づくりや土のアート体験などを展開し、



無会派  
土井 章史

### 管理施設の苦情や要望は



ており、この報告をもって苦情を把握しています。また有識者、地域住民等で構成される指定管理者選定評価審議会にて年に1度、業務達成度、苦情対応、財務状況、収支改善の取り組みを審議・評価しています。

**問** 「パルシェ」と「花の湯」の休館日が同じであるため、変更は可能なのか。

**答** 休館日が重複している件については、市民の利便性等を精査した上で検討します。

#### その他の質問

- 健康増進施策におけるインセンティブ活用
- 温泉券を使った戦略的な活用
- 財政負担と費用対効果について



健康づくりの拠点、地域交流の場

**問** 利用者からの苦情や要望について声を聞くが、指定管理者が受けた苦情や要望について、市はどのように把握しているのか。

**答** 苦情・要望内容等を速やかに市へ報告

指定管理者は苦情があった場合には迅速に対応し、内容を速やかに市へ報告することになっ



住民目線の会  
石岡 義恒

### 住宅購入補助制度の効果は



し、住宅を取得する若者夫婦や子育て世帯に対して、最大195万円を補助する制度を新たに設けます。制度の内容は、新築住宅購入者に最大100万円、中古住宅購入者に最大80万円の補助をおこなうほか、中学生以下の子どもを扶養する購入者には、子ども2人を上限に1人あたり、30万円を加算します。

**問** 空き家バンクや移住施策との連携は。

**答** 移住相談サポート窓口でのマッ

**問** 若者夫婦世帯等への住宅購入補助金を掲げられたことで、本制度をどのように位置づけ、どのような効果を見込んでいるのか。

**答** 若い世代の移住・定住を促進します

若い世代の移住・定住を促進するため、島外から本市に転入

チング支援、兵庫宅建淡路支部との空き家解消や地域活性化の促進を図ります。

#### その他の質問

- まちの魅力度アップ支援事業



移住相談サポート窓口



無会派  
城下 陽一

### 旧岩屋保育所を地域みんなの拠点に



去にも地元要望が提出され、戸田市長も着任後の議会で「地元意見に寄り添い連携し、地域にとって最適な利活用方法を見出す」と答弁した。

誰もが気楽に立ち寄れる場所として、淡路市のまちづくり、岩屋の潜在力を引き出す先行事例として、市長直轄で取り組んでは。

**答** 地域と対話を重ね、模索します

**問** 市民が主体的に参画する「共創のまちづくり」。そのための拠点確保に向け克服すべき課題は。

**答** 市としても、市民が主体的に地域づくり活動に取り組むことができる拠点施設は大変重要であると考えます。しかし、助成金だけでは維持できない事例・課題もあります。

**問** 旧岩屋保育所の利活用は、過

地域の方々から意見をいただき、丁寧に進めます。

#### その他の質問

- オーガニック農業の展望、給食との連携は
- 不登校児の学習支援、総合教育会議の活用を



地域活用が望まれる旧岩屋保育所



無会派  
田尾 成

### 高齢者バス料金の無償化を



地域そのものが衰退する。今までの淡路市を支えてくれていた高齢者を大切にするのは当然のことと考える。

**答** 実現に向けて検討します

**問** 運転免許証を返納した市民と、75歳以上のすべての市民は、あわ神・あわ姫バスなど、市が運営するバス代をすべて無償とすべきである。これは単にバス代の問題ではなく、市が高齢者とのように向き合い、支え続けるかを示す行政全体の姿勢だ。高齢者が外出できなくなって、衰えるのは足腰だけではなく、

#### その他の質問

- 市民提案型予算枠の設立について
- 市道の拡幅について



免許返納者、75歳以上の無償化